

9月立哨報告

今月は5年生の保護者の皆様を中心に立哨当番をお願いしています。暑い中ありがとうございます。報告いただいた危険な行為については、学年や学級で、その都度指導しております。おうちでもお話しただいたり、機会を見つけて登下校の様子を見守ったりして、子供たちが安全に登下校できるようにご協力いただけますようお願いいたします。

立哨

- 挨拶、左右確認、手を挙げての横断等よく出来ていて感心した。
- 信号から右左折する車にとって学校に向かう歩行者があることをオレンジベストで認識しているようで安心安全効果を感じた。
- 挨拶も9割くらいの子供たちがしてくれた。横断歩道の渡り始めも左右を確認して落ち着いて渡っていた。車の方も早めに減速してくれた。
- こちらから声かけをする前に、挨拶をしてくれる1年生が多く、清々しい気持ちになった。
- ▲高学年児童で帽子の着用がない子が目立った。
- ▲7時45分頃、JAから武部歯科へ斜め横断をしている一年生男子が一名いた。
- ▲挨拶をしても返さない児童、止まってくれた車に対してお礼をしない児童が割と多かった点が、少し気になった。

JRパトロール

- 六年生の女子児童3人組が困っている一年生の元へ行き、「どうしたの？何があったの？」などと、優しく声をかけ、諭すように話し、大人顔負けの対応をしており驚いた。大変素晴らしい対応だった。
- ▲宇多津方面でホームの地面に水筒を置いてる一年生の男子児童がおり、他の児童が誤って水筒につまづき、カランコロンと大きな音がし、ホーム上が一時騒然となった。
- ▲高松方面では一年生の児童が降りる人を待たずに電車に乗り込もうとしており、声かけした。
- ▲傘を階段の上から下に向かってで滑らせて遊んでおり危険と感じた。注意するが聞いていなかった。
- ▲電車が到着すると、並んでいる人の前に割り込んで乗車していた。
- ▲2年生6,7人がホームの白線内に入り、ギリギリのところ線路を覗き込んでいたので危ないと声をかけた。